

講座実施報告（FIC 会員向け）

講座名	緑を楽しむ講座 柏「カタツムリの生態」		
開催日時	2025年6月29日（日）10時～12時30分		
開催場所	あけぼの山農業公園（柏市）	一般参加者	21名

カタツムリはかつて、海から陸に上がった陸貝です。最近では都化や気候変動などで減少しあまり見かけませんが、愛嬌があり不思議な魅力があります。この「カタツムリの生態」ではカタツムリの興味深い話と、実際に参加者にカタツムリを見てもらい魅力を感じてもらうようにしました。今回18項目の解説をし、基本的な生態の他に最新の研究による新事実や、エスカルゴ料理、カタツムリと寄生虫なども紹介しました。

参加者の感想では、何十年ぶりにカタツムリを見た、カタツムリを見れて良かった、カタツムリはよく見ると可愛いなど、カタツムリを実際に見た素直な感想が多かったようです。次に多かったのは寄生虫で、怖さがわかって良かった、気をつけたい、ためになった、生野菜を食べるときはきれいに洗いますなどです。他には、カタツムリの殻に書いた油性ペンが、簡単に消える実験が面白かった、右利きヘビと左巻きカタツムリの起源の話、カタツムリの繁殖行動などに興味を持ったなどです。

②珍しい動植物、珍しい生態（写真があれば紹介）

ナシ

③講座内容、運営で良かった点、今後にお勧めしたい点

- ・参加者に室内で用意したカタツムリを見てもらうことで、暑い日に外に行かずに安全、快適に過ごせ、時間も節約できました。
- ・ウェブカメラを使って、スクリーンに、カタツムリが曲がった細い金属棒の上に乗る様子を、映し出すと、参加者から拍手があり、予想外に会場の雰囲気が、盛り上がったのは良かった点です。
- ・カタツムリの寄生虫対策として、カタツムリの入った容器を持つスタッフにはポリエチレンの手袋を用意しました。

④講座内容、運営で反省する点、今後はお勧めできない点

ハンドマイクとスピーカーの使い方に慣れていないことからハウリングを起こすことがありました。

⑤ヒヤリハット（担当理事と確認後、特になければナシと記載）

ナシ

（FIC 参加者）

チーフ講師：加藤俊雄

アシスタント：湯原晋悟

業務スタッフ：田中靖、板倉完次、大久保徹、羽根敏子、高橋美由紀、梶原晴美

（作成：加藤俊雄）